

令和５年度第２回印西警察署協議会

1 開催日

令和５年９月６日（水曜日）

2 開催場所

印西警察署

3 出席者

・協議会委員 １１人 ・警察署 １２人

4 業務報告

- （１）令和５年７月末現在の管内の犯罪の発生状況について
- （２）令和５年７月末現在の交通事故発生状況等について
- （３）「県民の期待と信頼に応える強い警察」の推進施策について

5 警察署からの諮問事項

なし

6 委員からの要望・意見等

- （１）【質問】 昨年実施していた電話 d e 詐欺対策用の自動通話録音機器の貸出は令和５年も引き続き貸出を実施していますか。

【回答】 令和５年、当署は重点取り組み署に該当しないため、実施しておりません。

【質問】 今後、新たな対策を実施する予定はありますか。

【回答】 迷惑電話等対策機器のさらなる普及促進を図るため、自治体等に貸出事業又は購入補助事業の導入について働きかけを行う予定です。

- （２）【要望】 管内の犯罪発生状況をその都度、情報をいただくことは可能でしょうか。

【回答】 現在は月に２回、犯罪発生状況を報告していますが、重大事件、得意事件等が発生した場合などは、その都度お知らせしたいと思います。

- （３）【質問】 児童虐待の防止等について、各関係機関との情報の共有化は、どのように行われていますか。

【回答】 警察では、市区町村に設置されている要保護児童対策地域協議会に定期的に参加し、関係機関と情報の共有を図っています。また、県警と児童相談所との円滑な連携を図るため、県内全ての児童相談所に警察官又は警察ＯＢを配置しています。

- （４）【質問】 児童虐待の防止等について、どのような取り組みが行われていますか。

【回答】 警察では、児童虐待が疑われる事案を認知した場合は、警察官を現場に臨場させ、その情報については全て児童相談所に通告しているほか、児童相談

所からの援助要請に対しても確実に対応しています。また、市区町村に設置されている要保護児童対策地域協議会での関係機関と連携した児童の安全確認のほか、児童相談所等との合同研修などを通じて、職員の対応力の向上を図るための取り組みを推進しています。

(5) 【質問】 優秀な人材の確保は各部署によって求められる人材が異なると思います。どのような人材が求められていますか。

【回答】 各警察署で募集する警察官のほか、県警では高い専門性を有する職員の募集も行っています。今年度、募集のあった職種につきましては通訳翻訳員（北京語、ベトナム語、ダガロク語）、警察建設、交通管制、海技従事者（船長、機関長）、サイバー犯罪捜査官、国際捜査官（ベトナム語）等があります。募集の詳細は千葉県警察ホームページの採用案内コーナーをご覧ください。

(6) 【意見】 将来、警察官を志望する学生に対し、インターンシップ等の際、

① 現役又は再任用者の仕事の現状

② 入庁時の志望動機

を聞く機会をつくることで、職場の理解がより深まり覚悟をして入庁されるのではと思います。

【回答】 当署では、警察官募集、内定者説明会において、対象者と年齢の近い、若手警察職員からの説明や体験談発表を実施しております。ご意見にありました再任用者との対話については、現在まで実施しておりませんでしたので、今後の説明会では長年警察官として勤め上げてきた再任用者等との対話の機会を作り、「やりがいある仕事」「魅力ある職場」というのを内定者に発信していきたいと思います。

(7) 【質問】 現在、各部署に女性職員はいますか。（女性からの相談等での対応はどのような対応になっていますか。）

【回答】 現在当署では警備課以外の各課に女性職員を配置しております。全職員での割合としては約16%が女性職員となっております。また、地域課の3交代制の各部と夜間帯の各当直班に女性職員を配置しており、女性からの相談等にも対応出来るよう体制をとっています。

(8) 【質問】 男性も女性も産休・育休がとりやすく、復帰しやすい職場になっていますか。

【回答】 男性では配偶者が出産予定の職員には厚生事務担当者より、育児休業や子の出生に伴う特別休暇などの制度を説明し、取得を推奨しています。男性職員では、最短9日から最長1ヶ月の育児休業を取得しています。

女性では令和5年6月より、2年間の産休・育休を取得した職員が捜査部門の課に復帰しています。現在は時短勤務と当直免除申請を行い、仕事と子育てを両立しています。

7 答申等に対する措置結果

なし

8 その他

署員の活動報告として令和5年度県下逮捕術大会の出場結果報告を実施した。

印西警察署協議会の開催状況

